

2010年10月13日

国際ドラマフェスティバル in TOKYO 実行委員会



2010年10月25日(月)～28日(木)開催

「ドラマを見れば日本がわかる。」

国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2010

東京ドラマアウォードに2つの賞を新設

国際ドラマフェスティバル in Tokyo では、「東京ドラマアウォード2010」に2つの新たな賞を設け、10月25日(月)の授賞式で表彰いたします。各賞の概要は以下のとおりです。

Ⅰ. 『Best Actor in Asia』～イ・ビョンホン氏が受賞～

『Best Actor in Asia』は、海外作品に出演した俳優の特に優れた演技や功績を表彰するものです。栄えある第1回の『Best Actor in Asia』は、韓国のイ・ビョンホン氏が受賞することになりました。今回の受賞は、『アイリス』での卓越した演技はもちろんのこと、同氏が出演するドラマ作品が世界各国に流通・放送され、多くの視聴者の支持を得ている実績が評価されたものです。イ・ビョンホン氏は10月25日の「東京ドラマアウォード」授賞式に出席し、表彰される予定です。



イ・ビョンホン

II. 『アジア賞』の新設～TBSテレビ『JIN-仁-』が受賞～

これまで「東京ドラマアウォード」は、“世界に見せたい日本のドラマ”というコンセプトのもと、売り手側の視点で賞の選考を行うことにより、世界水準で優秀な作品を選奨することができましたが、そうして選ばれた作品が必ずしも番組販売につながっているわけではありません。こうした点を踏まえ、従来の選考とは別に、実際に日本の作品を購入しているアジアのバイヤーの方々による投票をもとに、“海外のマーケットで売れる作品”を表彰する『アジア賞』を今回から新設しました。

賞の選考は、中国、韓国、台湾、香港など、日頃から日本の作品を購入あるいはリサーチしている30名のバイヤーの投票により行い、その結果、TBSテレビの『JIN-仁-』が受賞することになりました。



『JIN-仁-』

「国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2010」開催概要

- 開催日 2010年10月25日(月)～28日(木)
25日(月) 「東京ドラマアウォード」授賞式、交流パーティー(明治記念館)
26日(火) 海外作品上映会、シンポジウム(千代田放送会館)
26～28日 TIFFCOMとの共催による「放送コンテンツ・マーケット」(六本木ヒルズ)
- 主催 国際ドラマフェスティバル in TOKYO 実行委員会
- 構成団体 日本民間放送連盟、TBSテレビ、日本テレビ放送網、テレビ朝日、フジテレビジョン、テレビ東京、WOWOW、日本放送協会、スカパーJSAT、日本映画製作者連盟、松竹、東宝、東映、角川映画、日本音楽事業者協会、実演家著作隣接権センター、全日本テレビ番組製作社連盟、映像産業振興機構、日本映画テレビプロデューサー協会
- 協賛 電通、博報堂DYメディアパートナーズ
- 共催 総務省 経済産業省
- 連携企画 T I F F C O M

■国際ドラマフェスティバル in TOKYO 事務局

(社)日本民間放送連盟内 <担当> 斎藤、村井

TEL:03-5213-8038 / FAX:03-5213-8039 E-mail: drafes@nab.or.jp

■報道関係からのお問い合わせ

<広報担当> 共同PR(株) 文化事業部 すぐるろ へり 勝呂恵理

TEL:03-3571-5175 / FAX:03-3571-5382 E-mail: e-suguro@kyodo-pr.co.jp